

社協だより

ほほえみ

2024.2
No.94

新ひだか町社会福祉協議会

☎0146-43-3121

E-mail●shinhidaka@sh-shakyo.jp

URL●http://shinhidaka-shakyo.or.jp/

年頭のご挨拶

二〇二四年を迎え新年のご挨拶を申し上げます。まず新年早々に令和六年能登半島地震、羽田空港での航空機事故など心の痛む災害や事故が起きてしまいました。震災で亡くなられた方に心よりご冥福お祈り申し上げます。また、事故に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

さて、私たちを取り巻く環境は、人口減少、少子高齢化や核家族化の進行、生活様式や価値観の多様化、コロナウイルス感染症などにより地域住民の社会的つながりの希薄化が進んでおりましたが、昨年五月からは感染症法上の分類も五類となりウイルスと併存しながら、少しずつ以前の生活に戻りつつあります。

二〇二五年には団塊の世代が後期高齢者になる年にあたり、これからの地域福祉を推進していくためには、なお一層地域住民のニーズやあらゆる生活課題への対応と地域共生社会の実現に向けた施策・制度に主体的かつ積極的に関わり事業展開を進めていく必要があります。

新ひだか町社会福祉協議会では、令和四年度から五カ年間の地域福祉実践計画を策定していますが、基本理念は「一人ひとりが自分らしく安心して暮らせる地域づくり」・愛称「つながり」とした小地域ネットワーク事業を基軸にサロン活動や地域防災など様々な地域福祉活動を展開し、地域住民の複合化・多様化したニーズに対応するため、個人やその世帯の地域生活課題を把握し、包括的な支援体制づくりを図りながら、安心して地域で暮らすことのできる地域共生社会を目指し役職員一丸となって取り組んでまいります。

地域住民の皆さまのご支援ご協力を心からお願い申し上げます。新年を迎えてのご挨拶といたします。



社会福祉法人

新ひだか町社会福祉協議会

会長 木村 春夫



新ひだか町共同募金委員会



今年もたくさんの皆様から温かいご協力をいただき心より感謝申し上げます。皆様から寄せられた募金は下記の通り、様々な福祉事業に活用されます。

＜赤い羽根共同募金運動 実績額 3,337,692円（12月27日現在）＞

☆CSW 資質向上・安心サポート促進事業 ☆福祉団体・ボランティア団体の活動
☆障がい者と地域の福祉 ☆小地域NW推進事業 ☆民間福祉活動啓発 ☆福祉教育 ☆社協広報誌発行

＜歳末たすけあい運動 実績額 1,290,690円（12月27日現在）＞

☆歳末見舞金交付事業 ☆住民弔慰事業 ☆白寿祝品贈呈事業
☆備品レンタル事業 ☆安心サポート促進事業（生活緊急SOS）



静内幼稚園園児一同様



静内ライオンズクラブ様



皆様のご協力に心より感謝申し上げます

この社協だよりは赤い羽根共同募金の助成により発行されています。



新ひだか町ボランティアスクール

祭 祭 祭 祭

ふれあいパラダイスを開催しました！

9月30日(土)、新ひだか町公民館にて「ふれあいパラダイス」を開催しました。ボランティア活動の推進、多世代交流、地域住民のネットワークづくりを目的に、企画の段階から地域の方々と一緒に作り上げてきました。最後までケガなく、運営ボランティアにもご来場の皆様にも楽しんでいただきました！

オープニングセレモニー
静内高校書道部
書道パフォーマンス



みんなの食堂
美味しいカレーを作っていました！



縁日ブース

おえかきコーナー▼わたあめ►の様子
子ども達とたくさんふれあえました♪



赤い羽根共同募金

の配分金で運営しました！

当日は **4,983 円** の
募金がありました♡

ありがとう、

ステージでは・・・

静内警察署が「STOP 詐欺ラップ」披露！
のど自慢大会に出場してくれたみなさん、
ありがとうございました！！



ふれあいパラダイスを作り上げた 93 名のボランティアのみなさん！

楽しい時間をありがとうございました♡

令和5年度 小地域ネットワーク専門講座

第1回 9/29 (金)

「地域共生社会とは～ケアリングコミュニティ・受援力が求められる社会～」

講師：日本福祉大学 学長 原田正樹氏

第1回目は、国の福祉政策としてすすめられている「地域共生社会」について、日本福祉大学原田正樹学長にオンラインにて講義をしていただきました。「支え手側と受け手側に分かれるのではなく、地域のあらゆる住民が役割を持ち、支え合いながら、自分らしく活躍できる地域コミュニティ」が地域共生社会であり、あらゆる住民が役割を持つことができる地域づくりが求められていることを学びました。

グループワークでは地域活動が自分の中で生きがいになっている、元気をもらっている、楽しいことが一番だと思う等「ケアリングコミュニティ」の実践を自然としていたことが伺え、原田学長からも「大事なことはスタッフ側が楽しいということ。義務感が強くなると活動がなくなる。一緒に関わりワイワイ楽しくできることが大事であり、長続きのコツとなる」と参加者へ、エールをいただきました。



第2回 12/19 (火)

「地域共生社会の実践～町民すべてが生涯現役を目指せるまちづくり～」

講師：秋田県藤里町社会福祉協議会 会長 菊池まゆみ氏

第2回目は人口3000人弱、高齢化率48.67%の小さな町で実践されているまちづくりについて、中心的な役割を担っている藤里町社会福祉協議会 菊池会長に来町していただき、貴重な実践の報告をしていただきました。

町内のひきこもり113名を0名にした実績を持つまちづくりは「救済型福祉」ではなく「活躍型福祉」であること。全世代が活躍登録できる「プラチナバンク事業」など、魅力的なまちづくりの実践を学びました。

参加者の興味関心も高く、時間いっぱいまで菊池会長への質問がされ、「当町での実践に活かしていければ」「有意義な研修だった」と大好評でした



介護予防巡回講座

今からはじめる！介護予防運動 in みついし



座ったまま
できました♪

令和5年12月4日（月）、三石国保病院別館にて、「今からはじめる！介護予防運動 in みついし」を実施しました。講師には㈱ファインエイジング長谷川先生をお招きし、家でもできる運動をわかりやすく教えていただきました。会場は笑い声で溢れ、ご参加のみなさんには楽しんでいただけたようです！

来年度、三石地区での介護予防講座開催を考えておりますので、みなさんぜひご参加ください！



〈支え合い仕組み作り事業〉

三石地区独居高齢者宅家庭訪問（消防署三石支署共催）

～令和5年10月26日（木）～



80歳以上の独居高齢者を対象に家庭訪問を行いました。この事業は、消防署三石支署との共催事業で、春と秋の年2回実施。お宅を一軒ずつ訪問し、健康や生活のこと、心配ごと相談ごと等を伺いながら、火災予防・緊急時通報など周知及び確認をする事業です。今回は、消防署職員と社協職員で越海町や本町、港町、旭町に暮らす38名の方のお宅を訪問しました。

高齢者の皆さんは大変お元気で、急な訪問にも笑顔で対応していただきました。体調のこと、普段の生活の様子などお話を聞かせていただき、啓発用のティッシュなどを差し上げると大変喜ばれました。これから寒くなる季節ですので、ストーブなど火の元には十分注意しましょう。



新ひだか町ボランティア連絡協議会

手話講座2023

(講師：静内手話サークルたんぽぽ)

10月18日(水)、10月25日(水)

社会福祉会館にて、手話講座 2023 が行われました。第1回目は「手話であいさつ&自己紹介!」、第2回目は「伝わる☆日常生活 de 手話!」と題して、名前や会話で使える手話を学びました。参加定員を大きく超える申し込みがあり、とても嬉しく思います。参加者からは「とても楽しく勉強できた」などと感想をいただきました!



日高地区ボランティア研修会

(主催：日高管内社会福祉協議会連絡協議会)



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

10月27日(金)新ひだか町公民館にて、日高地区ボランティア研修会が行われました。講師は函館市地域交流まちづくりセンター 丸藤競氏。「SDGs とボランティア活動」と題して、グループワークをした後、講義をいただきました。管内で活動するボランティア実践者の交流にもなり、有意義な時間となりました。

本会は、新ひだか町のボランティア活動を推進するべく、これからも活動していきます! 今後ともよろしくお願いいたします。



Mama cafe in 新ひだか

ママ&スレママの
憩いの場、集いの場

《ママカフェ》毎月開催中です!

(1月はお休みです)

8~11月の参加者は

177名となりました

日頃の育児の悩みを相談できたり、

子どもと一緒に活動を楽しんだり、

少し子どもと離れて

リフレッシュしたり...

沢山のママ達に

参加していただいています♪

次回は、2/9 (金) 13:30~15:30

ピュアプラザ多目的室

おもちゃの病院&ミニ縁日を

開催します♪

沢山の方のご参加、

お待ちしております(*^^*)!!



8月 親子ミニ運動会



9月 秋祭りミニ縁日



10月 お菓子&雑貨作り



11月 そば打ち体験

<共同募金委員会で募集中の災害義援金> (1月10日現在)

☆各県の義援金配分金委員会を通じて、被災者の皆様へお届けいたします。

令和5年6・7月大雨災害義援金	令和6年3月29日まで
令和6年能登半島地震災害義援金	令和6年6月28日まで



ご厚志ありがとうございました

【寄附金】

寄附月日	寄 附 者 氏 名	寄 附 金 額	寄 附 され た 趣 旨	種 別
8月17日	嵐 仁 様	50,000円	葬儀に際して	一 般
8月18日	坂倉 昭平 様	30,000円	葬儀に際して	一 般
8月29日	川戸 一彦 様	50,000円	葬儀に際して	一 般
9月4日	有田農機 代表 有田 秋雄 様	20,000円	東別八幡神社秋祭りチャリティーオークション収益金の一部として	一 般
9月4日	及川 孝輝 様	20,000円	葬儀に際して	一 般
9月7日	佐々木 泰子 様	100,000円	社会福祉に役立ててほしい	一 般
9月11日	小坂 辰恵 様	100,000円	葬儀に際して	一 般
9月13日	高澤 弘文 様	30,000円	葬儀に際して	一 般
9月20日	乾 良美 様	20,000円	葬儀に際して	一 般
9月25日	本町夏祭り実行委員会 様	20,000円	本町夏祭りの収益金の一部を社会福祉に役立ててほしい	一 般
9月29日	若林 靖 様	50,000円	葬儀に際して	一 般
10月11日	山本 晃 様	30,000円	葬儀に際して	一 般
10月13日	八木 一洋 様	100,000円	葬儀に際して	一 般
10月17日	石垣 澄子 様	50,000円	葬儀に際して	一 般
10月18日	三上 久美子 様	30,000円	葬儀に際して	一 般
10月20日	原口 満夫 様	30,000円	葬儀に際して	一 般
10月25日	酒井 静男 様	30,000円	葬儀に際して	一 般
11月1日	磯貝 嘉彦 様	50,000円	葬儀に際して	一 般
11月1日	静内郵便切手販売協会 様	25,020円	会の解散に伴い残金を社会福祉に役立ててほしい	一 般
11月8日	横橋 孝子 様	30,000円	葬儀に際して	一 般
11月10日	加藤 恵美子 様	30,000円	葬儀に際して	一 般
11月13日	中村 恵美子 様	30,000円	葬儀に際して	一 般
11月15日	西野 重子 様	20,000円	葬儀に際して	一 般
11月15日	東 満留 様	30,000円	葬儀に際して	一 般
12月6日	磯貝 栄一 様	30,000円	葬儀に際して	一 般
12月6日	渡邊 志津子 様	50,000円	葬儀に際して	一 般
12月13日	片山 満 様	30,000円	葬儀に際して	一 般
12月14日	鳴海 恵子 様	100,000円	葬儀に際して	一 般
12月21日	南部 孝信 様	30,000円	葬儀に際して	一 般
12月27日	竹内 美代子 様	30,000円	葬儀に際して	一 般
12月28日	阿部 尚弘 様	30,000円	葬儀に際して	一 般
1月11日	那佐 忠子 様	30,000円	葬儀に際して	一 般

※ 一 般…一般社会福祉事業寄附金

【寄贈品】

寄贈月日	寄 贈 者 氏 名	寄 贈 品 名	寄 贈 され た 趣 旨
11月28日	北海道コカ・コーラ ボトリング(株) 様	飲み物 510本 11施設分	社会貢献活動の一環として役立ててほしい
12月1日	(株)マルハン マルハン静内店 様	お菓子類 11施設分+事業分	地域貢献活動の一環として役立ててほしい

☆お問合せ・ご相談はお気軽にコチラまで！
社会福祉法人新ひだか町社会福祉協議会
〒056-0019 日高郡新ひだか町静内青柳町2丁目3番1号
電話0146-43-3121 FAX0146-43-2223
■三石事務所 〒059-3108 日高郡新ひだか町三石本町214番地の1
電話0146-32-3355 FAX0146-32-3355
E-mail : shinhidaka@sh-shakyo.jp URL: <http://shinhidaka-shakyo.or.jp/>

